

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成20年9月25日(2008.9.25)

【公表番号】特表2008-511705(P2008-511705A)

【公表日】平成20年4月17日(2008.4.17)

【年通号数】公開・登録公報2008-015

【出願番号】特願2007-528836(P2007-528836)

【国際特許分類】

C 0 8 L 101/00 (2006.01)

C 0 9 K 15/06 (2006.01)

C 0 9 K 15/12 (2006.01)

C 0 9 K 15/20 (2006.01)

C 0 9 K 15/28 (2006.01)

C 0 8 K 5/00 (2006.01)

C 0 7 D 307/83 (2006.01)

C 0 7 C 69/533 (2006.01)

C 0 7 C 255/22 (2006.01)

C 0 7 C 255/09 (2006.01)

C 0 7 C 317/44 (2006.01)

C 0 7 C 69/527 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 L 101/00

C 0 9 K 15/06

C 0 9 K 15/12

C 0 9 K 15/20

C 0 9 K 15/28

C 0 8 K 5/00

C 0 7 D 307/83

C 0 7 C 69/533

C 0 7 C 255/22

C 0 7 C 255/09

C 0 7 C 317/44

C 0 7 C 69/527

【手続補正書】

【提出日】平成20年8月5日(2008.8.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

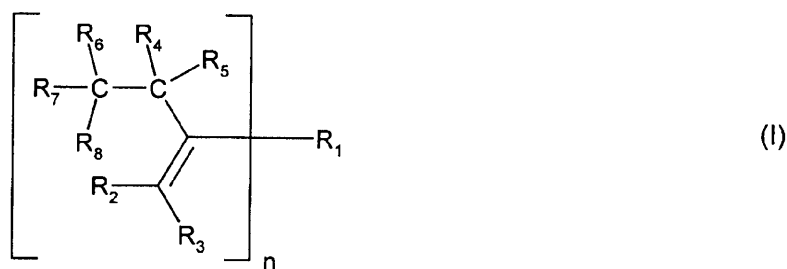
【特許請求の範囲】

【請求項 1】

a) 酸化、熱又は光により誘発される分解を受ける有機材料、及び

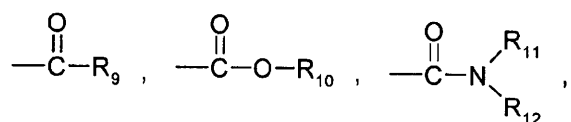
b) 式 I

【化 1】



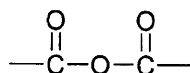
(式中、
 n が 1 である場合、
 R_1 は、

【化 2】



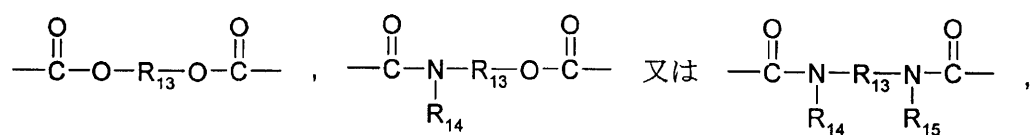
- S O R₁₀、 - S O₂ R₁₀、又は - C Nを表すか；又は R₁ 及び R₃ が一緒に

【化 3】



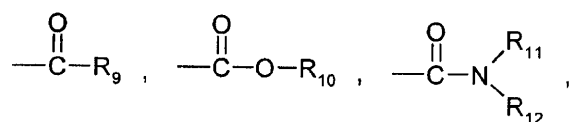
を形成し；及び
 n が 2 である場合、
 R_1 は、

【化 4】



を表し、
 R_2 及び R_3 は互いに独立して、水素原子、炭素原子数 1 ないし 4 のアルキル基、

【化 5】



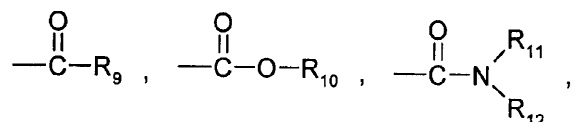
- S O R₁₀、 - S O₂ R₁₀、又は - C Nを表すが、但し、 R_2 又は R_3 のうち少なくとも 1 つは水素原子を表し；

R_4 及び R_5 は互いに独立して、水素原子又は炭素原子数 1 ないし 2 5 のアルキル基を表し、

R_6 、 R_7 及び R_8 は互いに独立して、水素原子、炭素原子数 1 ないし 2 5 のアルキル基

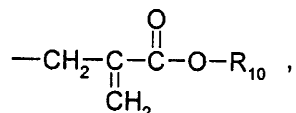
、

【化 6】



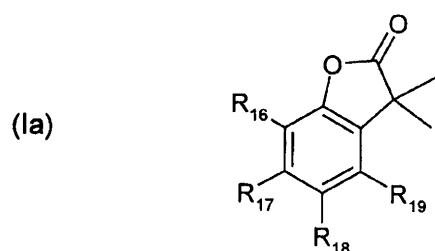
- S O R₁₀、 - S O₂ R₁₀、 - C N、

【化 7】

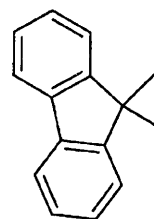


未置換の又は炭素原子数 1 ないし 4 のアルキル基で置換されたフェニル基を表すか；又は基 R₆、R₇又は R₈の 2 つは、それらが結合する炭素原子と一緒にになって式 I a、I b 又は I c

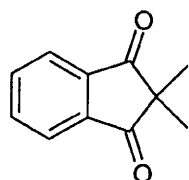
【化 8】



(Ib)



(Ic)



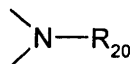
で表される基を形成するが、但し、基 R₆、R₇又は R₈のうち少なくとも 2 つは水素原子とは異なり、

R₉は、水素原子、炭素原子数 1 ないし 25 のアルキル基、炭素原子数 7 ないし 9 のフェニルアルキル基、未置換の又は炭素原子数 1 ないし 4 のアルキル基で置換されたフェニル基；未置換の又は炭素原子数 1 ないし 4 のアルキル基で置換された炭素原子数 5 ないし 8 のシクロアルキル基を表し；

R₁₀は、水素原子、炭素原子数 1 ないし 25 のアルキル基、炭素原子数 7 ないし 9 のフェニルアルキル基、未置換の又は炭素原子数 1 ないし 4 のアルキル基で置換されたフェニル基；未置換の又は炭素原子数 1 ないし 4 のアルキル基で置換された炭素原子数 5 ないし 8 のシクロアルキル基；又は酸素原子又は硫黄原子により中断された炭素原子数 3 ないし 25 のアルキル基を表し；

R₁₁及び R₁₂は互いに独立して、水素原子、炭素原子数 1 ないし 25 のアルキル基、炭素原子数 7 ないし 9 のフェニルアルキル基、未置換の又は炭素原子数 1 ないし 4 のアルキル基で置換されたフェニル基を表すか；又は R₁₁及び R₁₂は、それらが結合する窒素原子と一緒にになって、未置換であるか或いは炭素原子数 1 ないし 4 のアルキル基により置換されたか、又は酸素原子、硫黄原子又は

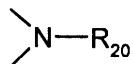
【化 9】



により中断された 5 -、6 - 又は 7 - 員環のヘテロ環式環を形成し、

R₁₃ は、炭素原子数 2 ないし 18 のアルキレン基、酸素原子、硫黄原子又は

【化 10】

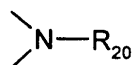


により中断された炭素原子数 4 ないし 18 のアルキレン基；炭素原子数 2 ないし 18 のアルケニレン基、炭素原子数 2 ないし 20 のアルキリデン基、炭素原子数 7 ないし 20 のフェニルアルキリデン基、炭素原子数 5 ないし 8 のシクロアルキレン基、炭素原子数 7 又は 8 のビスシクロアルキレン基、未置換の又は炭素原子数 1 ないし 4 のアルキル基で置換されたフェニレン基を表し；

R₁₄ 及び R₁₅ は互いに独立して、水素原子又は炭素原子数 1 ないし 8 のアルキル基を表し、

R₁₆、R₁₇、R₁₈ 及び R₁₉ は互いに独立して、水素原子、塩素原子、ヒドロキシ基、炭素原子数 1 ないし 25 のアルキル基、炭素原子数 7 ないし 9 のフェニルアルキル基、未置換の又は炭素原子数 1 ないし 4 のアルキル基で置換されたフェニル基；未置換の又は炭素原子数 1 ないし 4 のアルキル基で置換された炭素原子数 5 ないし 8 のシクロアルキル基；炭素原子数 1 ないし 18 のアルコキシ基、炭素原子数 1 ないし 18 のアルキルチオ基、炭素原子数 1 ないし 4 のアルキルアミノ基、ジ - (炭素原子数 1 ないし 4 のアルキル) アミノ基、炭素原子数 1 ないし 25 のアルカノイルオキシ基、炭素原子数 1 ないし 25 のアルカノイルアミノ基、炭素原子数 3 ないし 25 のアルケノイルオキシ基、酸素原子、硫黄原子又は

【化 11】



により中断された炭素原子数 3 ないし 25 のアルカノイルオキシ基；炭素原子数 6 ないし 9 のシクロアルキルカルボニルオキシ基、ベンゾイルオキシ基又は炭素原子数 1 ないし 12 のアルキル基で置換されたベンゾイルオキシ基を表すか；又は置換基 R₁₆ と R₁₇ 又は R₁₇ と R₁₈ 又は R₁₈ と R₁₉ の各々の対は、結合する炭素原子と一緒にベンゼン環を形成し；

R₂₀ は、水素原子、炭素原子数 1 ないし 8 のアルキル基又はベンジル基を表し、及び n は 1 又は 2 である。）

で表される少なくとも 1 種の化合物を含む組成物。

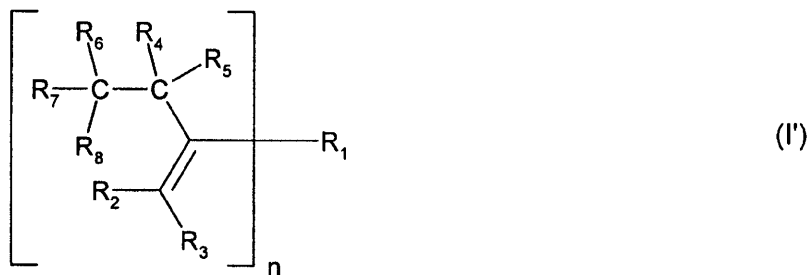
【請求項 2】

成分 (a) 及び (b) の他に、他の添加剤をさらに含む、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 3】

式 I、

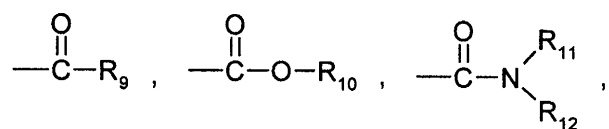
【化 1 2】



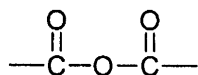
(式中、

 n が 1 である場合、 R_1 は、

【化 1 3】

- SOR_{10} 、- SO_2R_{10} 、又は - CN を表すか；又は R_1 及び R_3 が一緒に

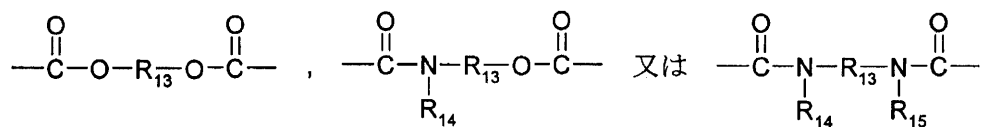
【化 1 4】



を形成し；及び

 n が 2 である場合、 R_1 は、

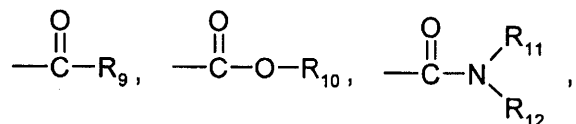
【化 1 5】



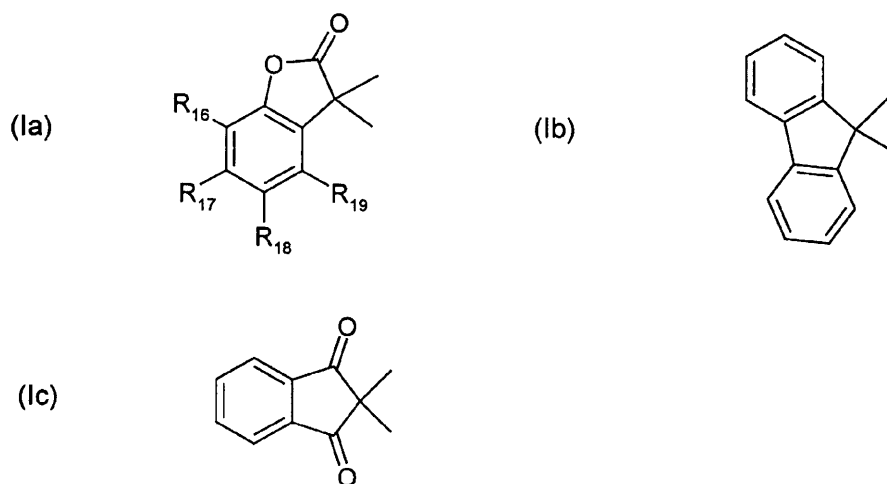
を表し、

 R_2 及び R_3 は互いに独立して、水素原子、炭素原子数 1 ないし 4 のアルキル基、

【化 1 6】

- SOR_{10} 、- SO_2R_{10} 、又は - CN を表すが、但し、 R_2 又は R_3 のうち少なくとも 1 つは水素原子を表し； R_4 及び R_5 は互いに独立して、水素原子又は炭素原子数 1 ないし 25 のアルキル基を表し、基 R_6 、 R_7 又は R_8 の 2 つは、それらが結合する炭素原子と一緒にあって式 I a、I b 又は I c

【化 1 7】



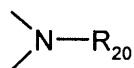
で表される基を形成し、及び他の基 R_6 、 R_7 又は R_8 は、水素原子、炭素原子数 1 ないし 2 5 のアルキル基、未置換の又は炭素原子数 1 ないし 4 のアルキル基で置換されたフェニル基を表し、

R_9 は、水素原子、炭素原子数 1 ないし 2 5 のアルキル基、炭素原子数 7 ないし 9 のフェニルアルキル基、未置換の又は炭素原子数 1 ないし 4 のアルキル基で置換されたフェニル基；未置換の又は炭素原子数 1 ないし 4 のアルキル基で置換された炭素原子数 5 ないし 8 のシクロアルキル基を表し；

R_{10} は、水素原子、炭素原子数 1 ないし 2 5 のアルキル基、炭素原子数 7 ないし 9 のフェニルアルキル基、未置換の又は炭素原子数 1 ないし 4 のアルキル基で置換されたフェニル基；未置換の又は炭素原子数 1 ないし 4 のアルキル基で置換された炭素原子数 5 ないし 8 のシクロアルキル基；又は酸素原子又は硫黄原子により中断された炭素原子数 3 ないし 2 5 のアルキル基を表し；

R_{11} 及び R_{12} は互いに独立して、水素原子、炭素原子数 1 ないし 2 5 のアルキル基、炭素原子数 7 ないし 9 のフェニルアルキル基、未置換の又は炭素原子数 1 ないし 4 のアルキル基で置換されたフェニル基を表すか；又は R_{11} 及び R_{12} は、それらが結合する窒素原子と一緒にあって、未置換であるか或いは炭素原子数 1 ないし 4 のアルキル基により置換されたか、又は酸素原子、硫黄原子又は

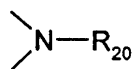
【化 1 8】



により中断された 5 -、6 - 又は 7 - 員環のヘテロ環式環を形成し、

R_{13} は、炭素原子数 2 ないし 1 8 のアルキレン基、酸素原子、硫黄原子又は

【化 1 9】



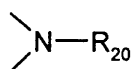
により中断された炭素原子数 4 ないし 1 8 のアルキレン基；炭素原子数 2 ないし 1 8 のアルケニレン基、炭素原子数 2 ないし 2 0 のアルキリデン基、炭素原子数 7 ないし 2 0 のフェニルアルキリデン基、炭素原子数 5 ないし 8 のシクロアルキレン基、炭素原子数 7 又は 8 のビスシクロアルキレン基、未置換の又は炭素原子数 1 ないし 4 のアルキル基で置換されたフェニレン基を表し；

R_{14} 及び R_{15} は互いに独立して、水素原子又は炭素原子数 1 ないし 8 のアルキル基を表

し、

R_{16} 、 R_{17} 、 R_{18} 及び R_{19} は互いに独立して、水素原子、塩素原子、ヒドロキシ基、炭素原子数1ないし25のアルキル基、炭素原子数7ないし9のフェニルアルキル基、未置換の又は炭素原子数1ないし4のアルキル基で置換されたフェニル基；未置換の又は炭素原子数1ないし4のアルキル基で置換された炭素原子数5ないし8のシクロアルキル基；炭素原子数1ないし18のアルコキシ基、炭素原子数1ないし18のアルキルチオ基、炭素原子数1ないし4のアルキルアミノ基、ジ-（炭素原子数1ないし4のアルキル）アミノ基、炭素原子数1ないし25のアルカノイルオキシ基、炭素原子数1ないし25のアルカノイルアミノ基、炭素原子数3ないし25のアルケノイルオキシ基、酸素原子、硫黄原子又は

【化20】



により中断された炭素原子数3ないし25のアルカノイルオキシ基；炭素原子数6ないし9のシクロアルキルカルボニルオキシ基、ベンゾイルオキシ基又は炭素原子数1ないし12のアルキル基で置換されたベンゾイルオキシ基を表すか；又は置換基 R_{16} と R_{17} 又は R_{17} と R_{18} 又は R_{18} と R_{19} の各々の対は、結合する炭素原子と一緒にベンゼン環を形成し；

R_{20} は、水素原子、炭素原子数1ないし8のアルキル基又はベンジル基を表し、及びnは1又は2である。）

で表される化合物。